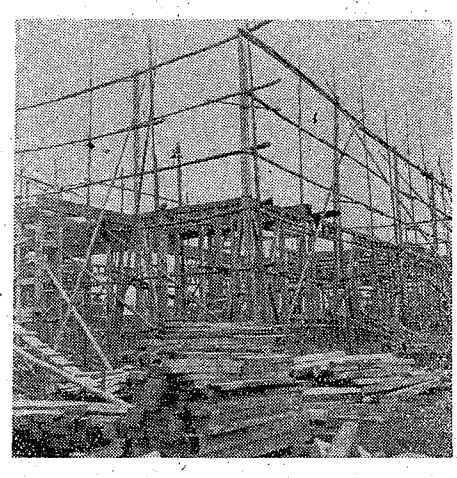
越谷町広報

発行所
埼玉県南埼玉郡
越谷町役場企画室
電話越谷42番・522番

七月は
固定資産税
（第二期）
の納期です

# 上棟式行なわる

## 役場廳舎



既報、七百九十五万円で建築決定を見た役場庁舎はその後好天に恵まれたことゝ請負業者の突貫工事が実を結び予定より早く上棟式の運びとなり六月廿五日午後三時より建築場所に町長、助役、収入役、その他委員等多数関係者参列、盛大なる上棟式が行われました

なお新庁舎の大体の構想は次の通りです（**寫真は上棟式までになつた庁舎**）

★瓦葺二階建、木造モルタール
★建坪二五五坪（本館、書庫）
★敷地四四一坪
★室数（階下）事務室、宿直室、応接室、町長室、湯呑所、書庫、便所二ケ所
（階上）会議室、総務課、教育委員会事務局、産業、土木課、正副議長室、予備室、便所
（玄関）南西向
★完成予定、契約は八月十五日

## 電氣水道工事を入札
### 水道十三万八千七百六十円　電氣廿二万円で落札

越谷町役場新庁舎電気・水道工事の入札は六月廿三日彌生町会所で行われ、町側から町長はじめ土木課長、係、藤田建築委員他八名の建築委員、設計者高野大石両氏、業者側として別掲業者など、二十三名が出席、工事別に入札が行われました、電気工事入札は、参加業者共同にて飯島無線電気商会を代表とし二十二万円に決り、水道工事入札は十三万八千七百六十円で水野政之助さんにそれぞれ落札決定いたしました

落札決定までの経過は電気工事入札においては、最初予定価格は一九万八千円であるところ別掲電気業者から共同により見積価格二四万四千六〇〇万円が提議され、強力完全な電気設備をなすためにどうしてもこの価格の線になると説明あつて再々にわたり建築委員会を開き研究論議された結果、二十二万円に落着決定を見たのであります、水道工事入札は別掲水道業者からそれぞれ入札額がしめされましたが、予定額一五万二千円以内で最低価格の入札をなした水野政之助さん（大相模支所管内）に落札決定となつたのであります

▼電気・水道工事入札指名者

**電気工事の部**
大田電気商会　飯島無電商会
今井電気商会　並木電気商会
鏡電気商会

**水道工事の部**
ヤマト工業KK越谷営業所
入札額一四万八、八八〇円　井戸田　鈴木由蔵
入札額一三万〇、〇〇〇円　田中ポンプ店
入札額一三万九、八〇〇円　井戸政　水野政之助
入札額一二万九、六七〇円
（但し入札決定後パイプの変更によつて十三万八千七百六十円になつたわけであります）

## 会計事務について

××××××××

役場では、このほど会計出納事務を次のように時間を定めて処理いたしますから、お知らせいたします。

◎平日　午後3時まで
◎土曜日　午前11時まで
（7月10日より実施）

経理課

## 本年産馬鈴しよ、菜種、麥類の検査について
### 埼玉食糧事務所越谷出張所

埼玉県では品質の改善と公正かつ円滑な取引とを助長して農家経済の発展に寄与したいと、埼玉県指定農産物検査条例同検査規格同施行規則を設け五月二十日からこれを施行いたしましたが今後指定農産物を売る場合は検査を受けなければならないことになつたので、必ず検査を受けることを当局は希望しております、なお馬れいしよ、なたねの検査規格を別掲お知らせいたします、検査は食糧事務所が県より委託をうけて行つております

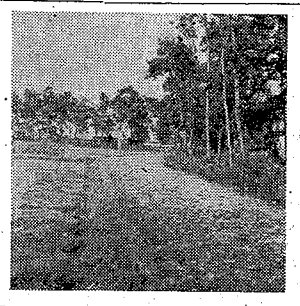
＝注＝指定農産物とは県内で生産された甘しよ、馬れいしよ、大豆、なたね及び甘しよ生切ぼし、をいいます

▼**県条例による馬鈴しよ検査規格**

一、強制検査
(1)等級表示区分
特玉（一ケ当重量五〇匁以上）
大玉（同三五匁以上五〇匁未満）
中玉（同一五匁以上三五匁未満）
(2)乾燥
(3)調整　左のものが混入又は附着していないもの
(イ)異品種のもの
(ロ)土砂　ごみ等の異物
(ハ)腐敗変質しているもの
(ニ)病虫害を受けているもの
(ホ)傷のあるもの
(ヘ)日焼けしたもの
(ト)き形のもの
(チ)かん水したもの
(4)包装・重量
一重俵又は複式俵で五二・五キログラム（一四貫）
(5)荷造方法
三分から三分五厘までのなわで横五ヵ所各二廻り緊結し四ツ目結びとする
二、希望検査（埼玉産、男爵、ケネベック）
(1)等級表示区分
特松（一ケ当重量五〇匁以上）
松（同三五匁以上五〇匁未満）
竹（同一五匁以上三五匁未満）
(2)乾燥、調整は強制検査と同じ
(3)包装・重量
本箱、二六・二五キログラム（七貫）又は二二・五キログラム（六貫）半切俵、一八・七五キログラム（五貫）
(4)荷造方法
(イ)本箱、上蓋は麦桿又はわら等を用い横なわ二廻り三ヵ所とし四ツ目結びとすること、なわは三分から三分五厘までとする
(ロ)半切俵　俵の上ぶたは、さん俵（一尺二寸を用い俵の中央を横なわ二廻り一ヵ所、縦なわは十文字一本掛けとし、横なわに引掛け四ツ目結びとする、なわは三分から三分五厘までとする

▼**県条例に依るなたね検査規格**
(1)等級表示区分、品位
○一等　品質色択が良好で、異物の混入〇・五％以内水分含量九・〇％以内及び被害粒三・〇％以内であつて油分含量四二％以上のもの
○二等　品質色択が一等に次ぐもので異物の混入一・〇％以内水分含量九・〇％以内及び被害粒五・五％以内であつて油分含量三八・〇％以上のもの
○三等　品質色択等が二等に次ぐもので異物の混入二・〇％以内及び被害粒一〇・〇％以内であつて油分含量三・五〇％以上のもの
○四等　品質色択が三等に次ぐもので異物の混入四・〇％以内及び被害水分含量一二・〇％以内であつて油分含量二〇・〇％以内であつて油分含量三二・〇％以上のもの
○等外　一等から四等までの品位にそれぞれ適合しないもの
▼検査手数料
(1)なたね　六〇瓩（十六貫）のもの五円、三〇瓩（八貫）のもの三円
(2)馬鈴しよ　五二・五瓩（十四貫）のもの二円、二六・三五瓩（七貫）のの一円
▼**麥類検査**
麥類は農産物検査法により生産者が他に売渡す場合にはその売渡す前に検査をうける義務があります
(1)包装　大麦は一重俵、裸麦小麦は二重俵又は複式俵とし、一重俵複式俵については横なわ二廻り五ヵ所、二重俵については内俵は横二回り三ヵ所外俵は二廻り五ヵ所とし、一重、複式二重各俵とも本年より全部一筋四方掛の縦繩をつける、結び方は横縦共に四つ目結とする
(2)量目　(イ)大麦は正味五二・五瓩（一四貫）裸麦小麦は正味六〇瓩（一六貫）とする
(ロ)正味を常に確保維持するためある程度の余量を入れること
(3)検査手数料　一俵に付十円
(4)麥類の政府買入について
本年も前年同様無制限に政府買入を実施する予定でありますが買入価格については未定でありますので決定次第本報及び関係機関を通じ周知公表いたします
(5)昭和三十年度麥類政府買入指定倉庫について（上から農協名、倉所、倉庫番号、平常収容力）
▽大沢＝高畑（本庫）八、〇四四番　四八三俵▽大袋＝大竹（本庫）八、〇四五番　二、六五四俵▽荻島＝南荻島（本庫）八、〇四八番　三、六〇六俵▽同＝南荻島（高野や支庫）八、〇四九番　一、七一五俵▽出羽＝七左衛門（本庫）八、〇五〇番　三、〇一六俵▽蒲生＝蒲生駅前（倉庫）八、〇五三番　二、一五二俵▽増林＝増林（本庫）八、〇五八番　三、四一〇俵▽同＝小林（支庫）八、〇六〇番　一、一三四俵▽新方＝北川崎（本庫）八、〇六二番　三、〇六二俵▽桜井＝平方（本庫）八、〇三四番　三、八一〇俵▽大相模＝東方（本庫）八、〇五四番　一、八三〇俵▽同＝藤塚（支庫）八、〇五七番　八四二俵

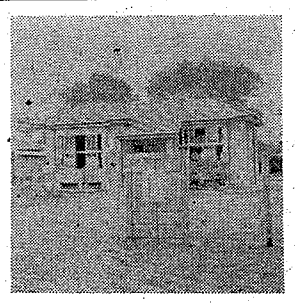
## 農業改良事業寫眞報告（第1号）



新方支所管内彌十郎地内二一、四七七円で完成

（写真は家畜保健衛生所）

## 縣立越谷家畜保健衛生所開廳式行わる



県立家畜保健衛生所の建築は大塚町長が建築委員長となり桜井佐藤建設が請負つて進めておりましたが、このほどめでたく完成し六月廿五日開庁式の運びとなりました、式は午前十一時、町立大沢中学校講堂において松沼埼葛農務事務所長の開会のあいさつにはじまり、大塚建設委員長よりいまゝでの経過が報告されたのち大沢知事から建設功労者として大塚町長が表彰されました、又大塚建設委員長より佐藤正司請負業者が表彰され、知事ならびに来賓の祝辞あつて大堀畜産課長より新家畜保健衛生所鈴木所長の紹介あつてとゞこうりなく式は終了致しました

今度町に出来たこの家畜保健衛生所では次のような事業を行いますので農家の方々が進んで御利用下されますようお願い致します

1、家畜衛生思想の普及向上に関すること
2、家畜衛生相談に関すること
3、家畜伝染病の予防に関すること
4、家畜寄生虫の予防、駆除に関すること
5、繁殖障害の診断及び除去に関すること
6、家畜の健康検査に関すること
7、病性鑑定に関すること
8、各種調査試験に関すること
9、飼養管理衛生に関すること
10、人工授精に関すること
11、その他家畜衛生の向上に関すること

なお本工事に要した費用は総額一七六万二千円で、その内県費補助三十五万円地元負担七十万六千四百円でその他は埼葛二六ヵ町村の負担金となつております

（写真は家畜保健衛生所）

## 腸チフス、パラチフス予防接種のお知らせ

今回行われます定期の腸チフス、パラチフスの予防接種の日割が次の通り決りましたのでお知らせいたします。該当者は三歳以上六〇歳までの方で当日の手数料金は十円となつておりますので、当日受付へ御持参ねがいます（学生は別に学校で実施いたします）

| 期日 | 場所 | 区域 |
|---|---|---|
| 七月四日 | 蒲生村民館 | 蒲生地区 |
| 同　五日 | 大相模公民館 | 大相模同 |
| 同　六日 | 増林小学校 | 増林同 |
| 同　七日 | 新方公民館 | 新方同 |
| 同　八日 | 東武病院 | 桜井同 |
| 同十一日 | 同 | 大袋同 |
| 同 | 荻島公民館 | 荻島同 |
| 同十二日 | 大沢小学校 | 大沢同 |
| 同十三日 | 出羽小学校 | 出羽同 |
| 同 | 越ケ谷小学校 | 越谷同 |

◎時間は各会場共午後一時より午後三時まで

## 固定資産課税台帳の縦覧をどうぞ

税務課では三十年度の固定資産税を課するための固定資産評価事務を進めておりましたがこゝに大体終了いたしましたので地方税法の定める所により課税台帳の縦覧を次のように各支所を通じ公示いたしました、縦覧希望のお方は遠慮なくお越しねがいます。

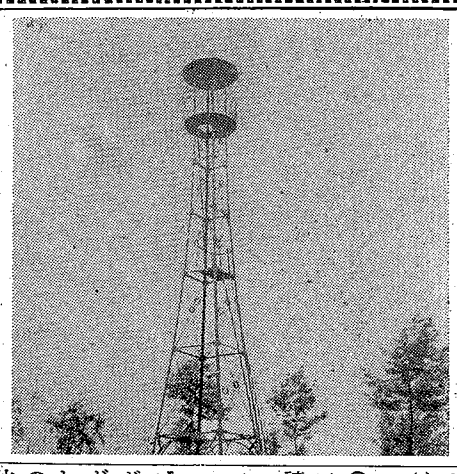
公示第二十二号
昭和三十年度固定資産課税台帳を左記によつて縦覧に供する
昭和三十年六月二十日
越谷町長　大塚　伴鹿

記
一、場所　越谷町役場、税務課
一、期間　自昭年三十年六月二十日　至昭和三十年七月十日

町立
東武病院
出羽診療所
新方診療所
……をご利用下さい……

# 消防力の強化

## 郷土の火のまもり固し
## ―消防事業進む―



大塚町長は町発展と、四万五千町民の福利増進のために町長選挙の際公約した事柄を基本として着々と実現されすでに広報をもつてお知らせ致しました土木事業、農業改良事業、教育事業等、成果は挙げられておりますしかしこれら行う事業の完遂には常に町指導者と町民各位の深い御理解と厚い御支援御協力がなくては到底なし得ないわけであります

計画のうち消防事業関係においてもすみやかに消防団の統合をはかる一方、機械の拡充強化にあたられ、都土の防火、消火に万全を期するため着々と進めております

今まで完成されました事業を次の通りお知らせいたします

**一、消防関係事業完成報告**

▼貯水池

㈠荻島支所管内＝堤根　三ヵ所（鉄骨コンクリート）町補助一〇八、一八六円　㈡桜井支所管内＝平方三ヵ所（鉄骨コンクリート）町補助一〇〇、〇〇〇円　㈢大沢〃一丁目二〇〇石入（マンホール）請負費一八四、一六〇円（大沢、高橋佐次）㈣〃〃二丁目二〇〇石入（マンホール）請負費一九〇、一〇〇円（大沢桑原儀三郎）

▼火の見建設

一、桜井支所管内＝平方一ヵ所請負費一四〇、〇〇〇円（越谷町森田半助）二、大袋支所前＝一ヵ所請負費（一一五、〇〇〇円（岩槻市天粕力蔵）三、出羽支所前＝一ヵ所請負費一一五、〇〇〇円（越谷町森田半助）四警鐘二個＝新方出出羽支所購入額二九、二〇〇円（越谷町、木下半助購入）（カツコ内は請負者）

**二、越谷町消防団現有勢力**（昭和三〇年六月一日現在）

| 種別＼地区別 | 本部 | 越谷 | 大沢 | 大袋 | 桜井 | 新方 | 増林 | 大相 | 蒲生 | 出羽 | 荻島 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ▼貯水池及び火の見 | | | | | | | | | | | | |
| 貯水池 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 一 | 三五 | 一 | | 六 | 一〇 | 七一 |
| 火の見 | 一 | 六 | 九 | 七 | 四 | 九 | 八 | 四 | | 六 | 一〇 | 六四 |
| ▼機械保有力 | | | | | | | | | | | | |
| 四輪車 | 二 | | 一 | | | | | | | | | 三 |
| 三輪車 | 一 | | | 一 | | | 一 | | | 一 | 一 | 六 |
| 手挽 | | | | | 一 | | | 一 | | 一 | | 三 |
| 可搬式 | | | | | | 七 | | | | | | 一四 |
| 腕用 | | | | | | 五 | 九 | 七 | 七 | 四 | 五 | 五〇 |
| 計 | 三 | | | | | 七 | 一〇 | 一四 | 四 | 八 | 一一 | 五 七六 |
| ▼役員及団員数 | | | | | | | | | | | | |
| 団長 | 一 | | | | | | | | | | | 一 |
| 副団長 | 二 | | | | | | | | | | | 二 |
| 分団長 | | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一〇 |
| 副分団長 | | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 二 | 一 | 一 | 一 | 一 | 七 |
| 部長 | | 四 | 七 | 八 | 七 | 四 | 八 | 四 | 六 | 七 | 八 | 六三 |
| 班長 | | 一二 | 三六 | 八 | 二一 | 一二 | 三四 | 三六 | 一三 | 四二 | 三三 | 三三六 |
| 団員 | | 三六 | 一六八 | 二四 | 七七 | 六二 | 一八〇 | 一三七 | 七五 | 一四八 | 一五八 | 一、〇三七 |
| 計 | 三 | 五五 | 一八三 | 四二 | 一〇七 | 七九 | 三五 | 一六九 | 九六 | 一九八 | 一八九 | 一、一四六 |

## 町民税は高くない

ご投書による合併したら町民税が高くなつたというお話しですが、当町は近隣町村に比して決して高くはなく、又次に示す例の如く、合併関係の旧村時代に比べ低率になつておりますのでご了承下さい

＝比較例＝

（新町の場合）給与所得者で扶養家族三人で総収入額は三六五三〇〇円、保険料控除一二、〇〇〇円の計算方式

A　均等割　二〇〇円
　所得割　八、三八三円

で町民税額はA＋Bの計八、五八三四円となります

（旧出羽村の場合）前記と同じ条件における計算方式

A　均等割　二〇〇円
　所得割　八、九六〇円

B　所得割　八、九六〇円で旧村民税額A＋Bの九、一六〇円となり差引旧村時代のほうが七七七円高かつたということになります。

ただし、ご指摘の東京都の場合は所得割が源泉所得税の一八％となつていますので、均等割七〇〇円、所得割六、四二六円の計七、一二六円となり、当町より二、〇三四円安いという結末になりますが、この点については町村財政におのづから富裕の差がありますのでご了承願いたいと存じます

## お答え

### ○投書○

⊙近頃、朝夕となく押売りのゴムヒモが来て困ります、なんとか町内のよい申合がありませんでしようか？

子供の留守にて買つてくれなければ何んでもそのへんの品物をもらつて行くとおどして中々に帰らない、本当に困りました（一農民）

○＝押売のことについては全署員、日夜巡回警ら等により絶無に努力中であり特に今月（六月一日～三十日）は農繁期防犯月間で一斉取締の強化に努めております

○＝町内の申合せ事項については昨年五月（広報十二号参照）に決めてありますので各家庭とも実行して戴きたいと思います

○＝なお押売等の被害にかゝつたら相手の人相、着衣、言葉などをよく覚えて押売が帰つたらすぐ様連絡通報願います

○＝四人組の押売を急報届出により検挙した事例があります、本年六月九日、管内平方、農業厚沢さん方へ四人組のゴム紐行商が来り怒号、脅迫、中々帰らない犯人が帰つたあと近所の人を頼み駐在所へ届出警察より現場に急行四人を検挙し目下拘留中であります

○＝本年に入り押売、物貰等を強要罪あるいは脅迫罪等で十一名の十九件を検挙いたしましたこれはみな被害にかゝつた者が通報（届出）したため検挙に至つたものです（警察署回答）

## 精農家を尋ねて（その6）
## 蒲生道沼の中野さん

蒲生堀沢支所長の案内で精農家中野さんを訪問いたしました、丁度田植がすんで麦の脱穀調整をして居る処で早速農業経営について伺つて見ました、いまゝで現金収入という面から蔬菜栽培に重点をおいていたが、本年は方針をかえて水稲に主力を注ぎ増収をはかることゝしました、まず水稲増収には何といつても堆肥と深耕をもつて適当な施肥をすることが大切で、深耕には動力耕耘機を四軒で共同購入し六寸位に行い、堆肥を作るには役牛をこれにあて鶏糞と混ぜて作つております、本年の水稲施肥量は元肥として反当堆肥三百貫、自家鶏糞（七貫俵）二俵乃至五俵、塩化加里三貫（但し麦後）をそれぞれ施しました、品種については、この辺は肥沃な処なので倒伏しやすい品種はつとめて除き、早生として利根早生一反、中生で農林二五号四反、後は晩生で糯も一反作付しました、今後の農業経営は多角経営をもつて家族の者がそれぞれ責任分担して堪えず計画をもち働くことであり、過去の大切な処は日記なり農家簿記などに記録して将来のよき資料にしてゆくことであります、現在役牛一頭、鶏二百五十羽、山羊一頭などを飼育しており、堆肥とかあるいは栄養を取り、女達の労力と燃料節約の為に風呂場、カマドを改良しました、このように中野さんは農業に関してはいつも先端を切つて余念なく働いておられ、最近では興農会なるものを組織し毎月一回、純農経営者五〇人が会合し、今後の農事研究にあたられているそうです、田は一町二反、畑は三反五畝の経営をもち公職としては町選管補充員、消防団部長、土地改良区理事、公民館、小中PTA各理事につかれており、郷土発展につくされ、家庭はお母さんお子さん含めて六人の円満なお家族です

## 公民館だより

### 苗代共進会行う

（増林公民館）

増林公民館産業部では苗代共進会を計画このほど四三点の審査を去る六月十五日行い、次のような成績を得ました、審査方法としては採点において(1)標札＝五点(2)面積＝三十点（苗代面積十点、水田面積と苗代の比二十点）(3)播種量＝五点(4)構造＝十点(5)管理＝二十点(6)生育＝三十点の百点基準を設けて行つたのであります。

苗代共進会審査結果（敬称略）

| | | |
|---|---|---|
| 一等 | 八七点 | 会田利三郎 |
| 二等 | 八六点 | 平野道之助 |
| 同 | 八五点 | 須賀幸太郎 |
| 三等 | 八四点 | 内田幸太郎 |

外八名（寫真は苗代審査風景）

## 蠅二十五万匹驅除す

（大沢公民館）

伝染病の媒介物である蠅と蚊の撲滅運動は全国的に行うことになりましたが、これに先がけ大沢公民館では既報のとおり抽せん券つき蠅とり競争を小、中学校、一般と別れて行われ、六月二十一日、午後三時より大沢小学校において抽せん発表会を行いました、開会のあいさつにつづいて小学校二、三年生徒の遊戯続いて抽せんが行われ、特賞一名、一等二名、二等十名、三等二十五名が決り、等外者には全部参加賞があたえられ午後六時終了更に映画を催して散会いたしました、なお賞品は町商工会並越谷紡績会社より寄贈されたものと町役場、地元公民館並に小、中学校PTAの補助によつてまかなわれました、又コンクールにおいて撲滅した蠅の数は二十五万匹そのうち小学校生徒のとつた蠅は十八万八千四百四、中学校が五万三千四百四、一般が八千二百四となつており

## 農繁期保育所終る

▼蒲生支所管内五ヵ所の寺院で農繁期保育所を開設したことはすでにお知らせしましたが、去る二十五日に終りました。この間堀沢支所長を中心に職員、住職が交代で毎日午前六時半から午後六時半まで紙芝居、色紙細工、遊ぎ、幻燈など行つて児童の保育にあたり、町より補助された費用であめ玉、菓子をおやつにあたえ一日を楽しく遊べるようにしました▼二十五日の最後の日には郡社会福祉協議会の方々が見学に来町し、永い伝統をもつこの保育所に感心されておりました▼子供に手のとゞかぬ農繁期にこうした保育所によつてすくすくと子供達は成長されることでしよう（写真は保育所の子供達）

蒲生支所

## 學童のみなさんへ
（がつこうせいと）

いよいよきびしいあつさがやつてきます。なつやすみも、もうすぐです。べんきようしたり、みづあそびや、せみとりなどして、みんなげんきで、たのしく、このなつをすごしましよう。それには、少ずつぎのことに、ちゆういしてください。

㈠あついひのなかで、ぼうしもかぶらずにいつまでもいたり、みずあそびにむちうになつていると日射病（につしやびよう）になります。

㈡あぶないところや、きたないみずで、およいだり、あそんだりしないこと。

㈢いつまでも、みづおよぎをしていると、からだがつかれてしまいます、からだをつかれさせるといろいろなびようきになりがちです。おなかをひやしすぎると、はらくだりをします。きたないみずが目にはいると結膜炎（けつまくえん）になります。また耳にみずをいれると中耳炎（ちうじえん）になります。

㈣なつやすみじうは、とくに、きまりよいまいにちを、おくりましよう。

㈤からだに、わるいところのあるひとは、なつやすみのうちに、よくなおしておきましよう。

## 水不足に町の對策
## 徹夜で揚水
### 消防車も出動!!

水不足は各地区で深刻化し、こと越谷町においても増林、新方桜井、大袋、蒲生各支所管内三百町歩は深刻な水不足の危険にさらされ、特に逆川にたよる花田地区では約四十町歩が植付不能となり農家の死活問題に立ちいたりました

この事態を重視した大塚町長、池の谷助役、農業委員は連日水元の葛西用水及び見沼用水管理当局に早急な善処方を陳情し、更に実情調査を行つています、又一方これが応急措置として町では消防自動車六台をくり出しホースを二百メートルもつないで渇水作業を行うなど、田植不足に狼狽した農民の方々の要望に献身の努力をいたしております、農家の方々も水稲栽培の成否を左右する重要な問題だけに徹夜で水番をしたり動力揚水を行うなど、少い水に隣人愛を高めて乏しい水を分け合いつゝ、必死の努力を傾注しております空梅雨のひびきで十数年来の水不足に、早く雨の降るのを当局と農民はまちのぞんでおります、小学校のうちで一番とつたのは五年一組の学級で二万一千四〇〇四にあたるということです、今後このような事業を各種団体が行つていたゞく事により蠅と蚊のいない理想的な町になることでしよう